

Bonds Fall as Investors Flock Back to Equities

ご存知のとおり、証券は株式と債券などのことを意味しますが、株式相場と債券相場の上がり下がりは一般的に逆比例関係にあります。不況下では株価が下がり債券相場は上がる一方、好況下ではその逆現象を呈します（ただし、ごくまれには株式と債券の相場が一時的に同じ方向に動くこともあります）。債券は発行時一定の利息が約束されているため、債券の償還期限までもっているかぎり、株式のように、投資家が大きな損を蒙ったり、配当が出なくなるというリスクがありません。また不況時には金利が下がるので、債券の利子が相対的に高くなるため、債券相場が上がり債券を売却することによりキャピタル・ゲインも享受できます。しかし、同じ債券でも、会社が発行する社債では会社が倒産すれば、紙くずとなりますが、国家が発行する国債は安全度がより高いので、現在のような不況時には、とくに国債に人気が集まっています。

Bonds Fall as Investors Flock Back to Equities

Government bond⁽¹⁾ prices fell again on Tuesday as investors gained renewed confidence in equity markets.

In the UK, government bond prices came off their lows on relief that inflation data was in line with expectations. The long gilt future⁽²⁾ price was at 118.70⁽³⁾, down 0.16. The 10-year cash gilt⁽⁴⁾ yield rose 2.5 basis points to 4.52 per cent.

The Office of National Statistics said that UK RPIX⁽⁵⁾ remained at 3 per cent year-on-year in March, in line with market forecasts. Some traders had worried that inflation might have picked up. In the eurozone, German bund futures were also weaker, with equities setting the tone.

Six German economic institutes cut their growth forecasts for this year for Europe's biggest economy to 0.5 per cent from a reading of 1.4 per cent six months ago. They also said Germany's budget deficit would rise to 3.4 per cent of GDP this year.

The German bund future fell 0.07 to 113.06. The 10-year German cash bund⁽⁴⁾ yield was up 1.5bp at 4.26 per cent.

US Treasuries were also slightly weaker.

【解説】

- (1) Government bond:「国債」。下記のとおり、国債は国ごとに特定の呼称を持っています。下記の4カ国のうち、上3カ国の国債はいずれも本文の中に出てきます。
 - ・ 英国:英国政府が発行する国債は「guilt」。通常「ギルト」と呼ばれます。
 - ・ ドイツ:ドイツの中央銀行が発行する国債は「German bund または bund」。通常「ブンド」と呼ばれます。
 - ・ 米国:米国財務省(US Department of Treasury)が発行する国債は総称して「Treasuries」。ただし、その中には、満期が一年未満の短期国債「Treasury-bill = T-Bill」、一年から10年以内の中期国債「treasury-note=T-Note」、10年以上の長期国債「treasury-bond = T-Bond」があります。
 - ・ 日本:本文の中に出てきていませんが、通常日本の国債は「JGB = Japanese Government Bond」と呼ばれています。これは後の課題で出てきます。
- (2) futures:通常複数形。「先物(取引)」のことで、「将来の一定期日に一定価格で売買することを現時点で契約する取引」のことです。国債・株式などの金融商品のほかにも、穀物、畜産などの商品にも先物取引があります。
- (3) at 118.70:国債の価格ですが、国債は売り出すときの基準価格を100ドルとしますので、118.70は基準価格より18.7%上がっていることを示します。
- (4) cash guilt または cash bunt:cash とは、「現物(取引)」のことです。上記解説(2)のfuturesが「先物(取引)」というのに対して、「現金と交換に現物(ここでは債券)の受け渡しをする取引のこと」を意味します。cashが通常の取引でfuturesは特殊の取引です。cash bond といえば「現物国債」、cash market は「現物市場」です。したがって、cash guilt は「ギルト現物(取引)」cash bund は「ブンド現物(取引)」のことです。
- (5) UK RPIX:「英国の住宅金利を除く小売物価指数または消費者物価(RPIX)」。英中銀行イングランド銀行(BOE)はこの指数が上がると、インフレを抑制するために政策金利を上げるため、経済を予測する際の重要指数です。